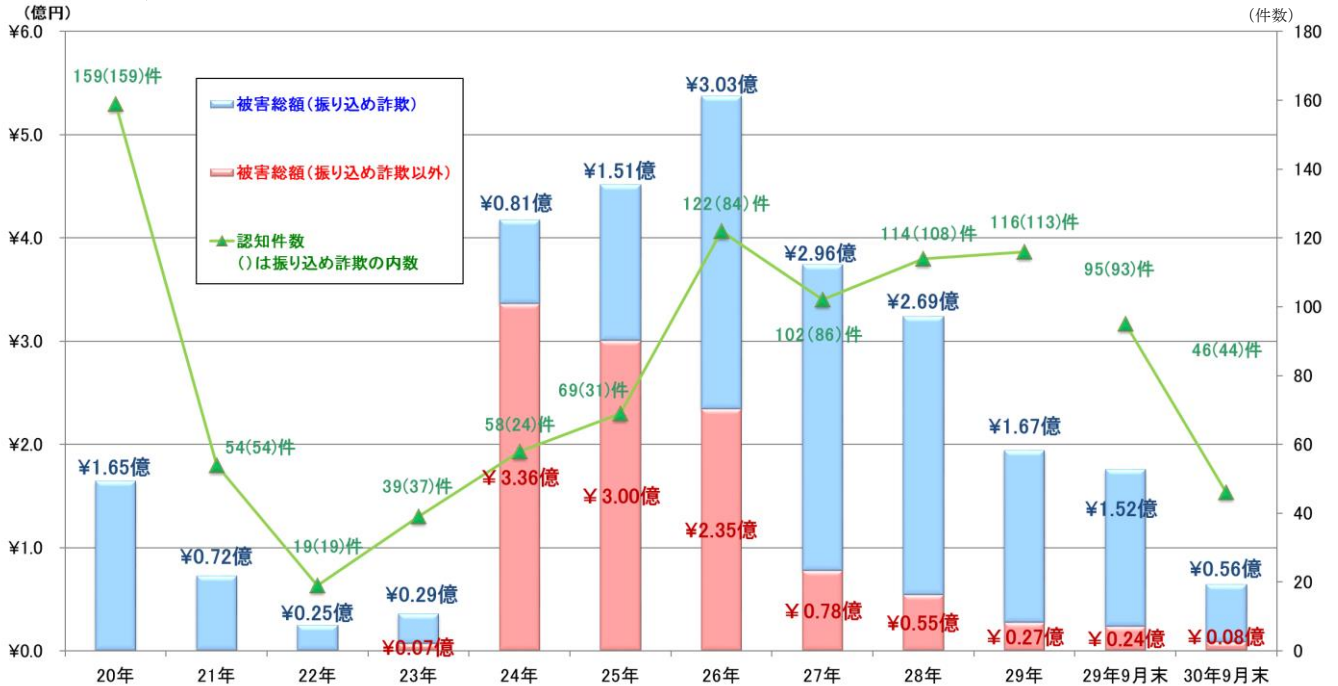


特殊詐欺の現状（平成 30 年 9 月末・暫定値）

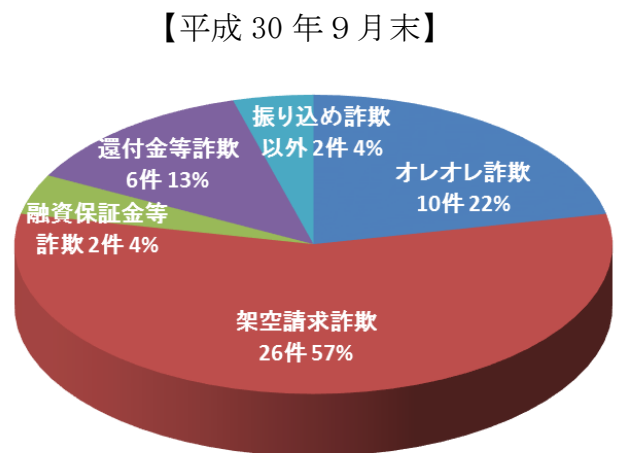
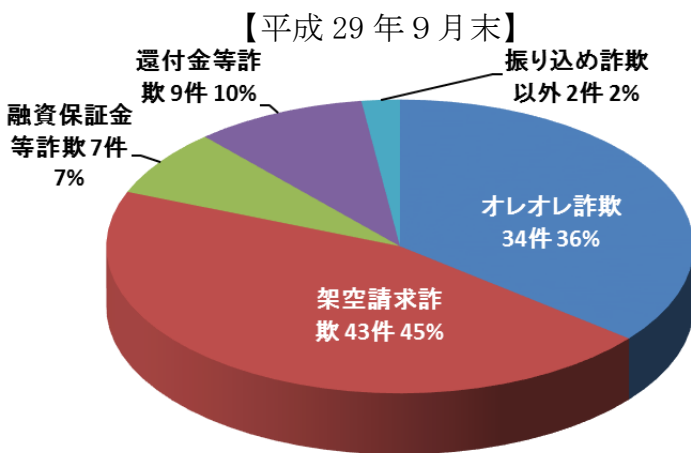
1 認知状況の推移



	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	29年9月末	30年9月末
認知件数(件)	159	54	19	39	58	69	122	102	114	116	95	46
被害総額(円)	164,648,368	72,467,324	24,863,582	35,811,777	417,635,389	451,456,105	537,329,506	374,047,674	323,908,477 (328,058,477)	194,361,159 (224,610,159)	175,671,670 (191,966,439)	64,420,341 (確認中)

※かつこの数字はキャッシュカード手交型被害の払出額との合計
(前年同期比 認知件数-49件、被害総額-1億1,125万1,329円)

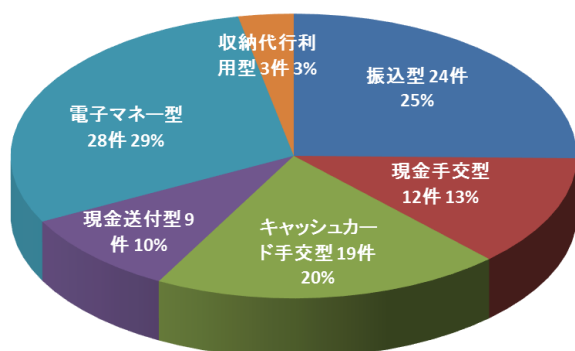
2 手口別認知状況



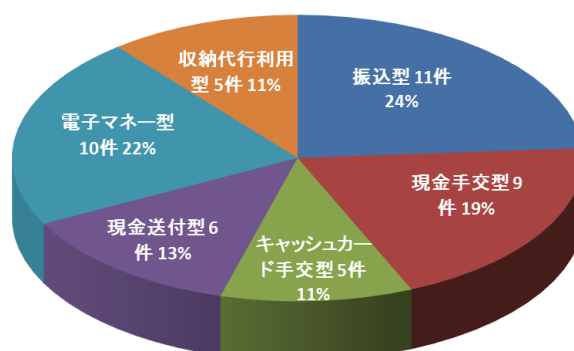
	オレオレ詐欺		架空請求詐欺		融資保証金詐欺		還付金等詐欺		振り込め詐欺以外		合計	
	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)	件数	被害総額(円)
9月末	10	5,200,000	26	37,744,520	2	5,618,011	6	7,487,810	2	8,370,000	46	64,420,341
前年比	-24	-43,200,000	-17	-27,346,584	-5	-25,075,015	-3	-277,730	±0	-15,352,000	-49	-111,251,329

3 交付形態

【平成 29 年 9 月末】

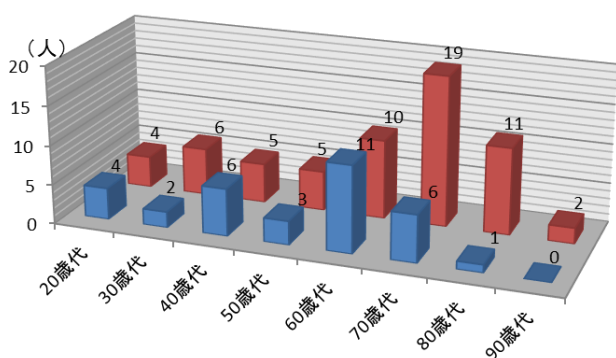


【平成 30 年 9 月末】

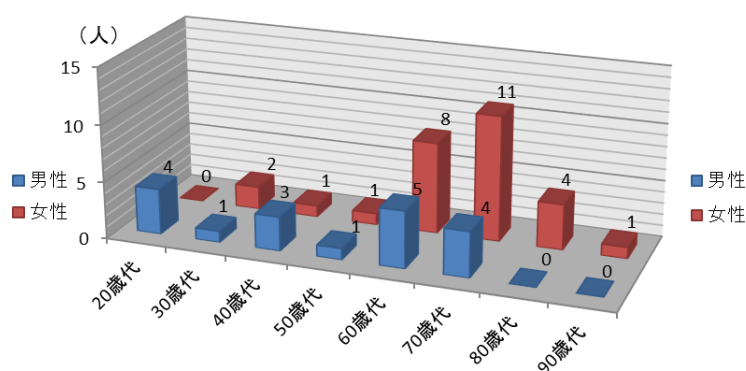


4 被害者の年齢・性別構成

【平成 29 年 9 月末】



【平成 30 年 9 月末】



5 最近の特徴

- 手口別では、依然として架空請求詐欺が、認知件数及び被害額の過半数を占める状態が続いている。9月中に認知した特殊詐欺被害4件中3件が架空請求詐欺であった。
- 9月中に認知したオレオレ詐欺1件は、息子をかたる株購入をめぐるトラブル解決費用名目であり、架空請求詐欺3件のうち2件は、有料サイト利用料金等を名目に電子マネーを購入させる手口、1件は名義貸しに伴うトラブル解決名目で現金を送付させる手口であった。

6 金融機関等における被害阻止状況

【平成 29 年 9 月末】

件数	被害阻止額(円)
209	205,219,646

【平成 30 年 9 月末】

件数	被害阻止額(円)
161	62,596,080

(前年同期比 阻止件数－48 件、阻止金額－1 億 4,262 万 3,566 円)